

## 南区アクションプラン(概要)

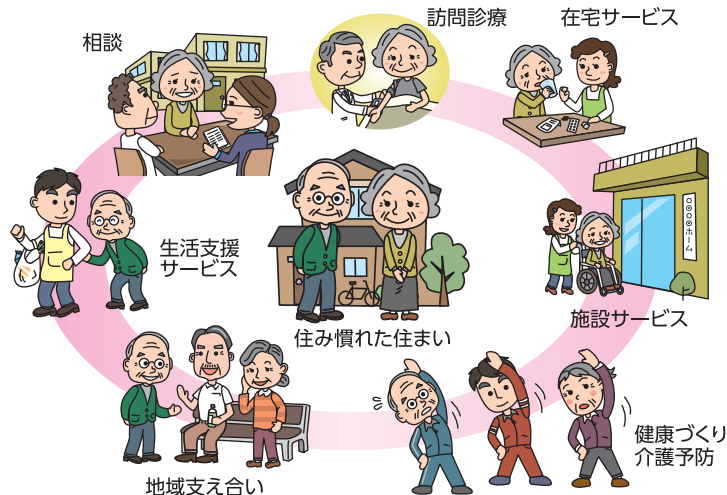
南区では、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、**医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の構築**を目指し、平成29年度に「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた南区行動指針」(以下「指針」)を策定し、取組を進めてまいりました。

この指針について、これまでの方向性を継続しつつ、現状に合わせて取組の見直しや目標値の設定等を行い、名称も「**横浜型地域包括ケアシステム構築に向けた南区アクションプラン**」へ変更して、改定いたします。

以下に、アクションプラン(概要)として、5つの分野ごとの重点取組(案)を示しています。これらの内容について区民の皆様からご意見を募集します。

### に関する意見募集

#### 地域包括ケアシステムイメージ



### 南区アクションプラン(概要)

#### 南区の目指す方向性

- 支援や介護が必要になっても地域とつながりながら暮らし続けられる地域づくりを推進します。
- 地域の見守り・支え合いの取組を、多様な主体(関係団体・機関、事業者、ボランティア等)に広げながら充実させていきます。また、支援が必要になったときに早期に相談につながるよう地域と医療・介護専門職のネットワークをつくります。
- 高齢者自身も、介護予防に取り組み、生きがいを持って暮らし続けられるよう、それらに資する活動を支援します。

#### 分野別の5つの取組

##### 介護予防・健康づくり

延ばそう 健康寿命  
身近な地域で 健康づくり  
元気なうちから  
介護予防

##### 認知症対策

つなげよう 支え合おう  
予防しよう 認知症

##### 生活支援の充実

地域の中で互いを支え合える  
ネットワークづくり

##### 介護・権利擁護

相談に つなげよう  
支援の輪を 広げよう

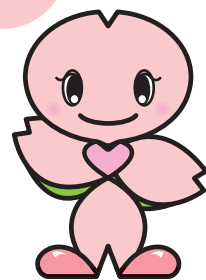
##### 在宅医療・介護連携

多職種連携で  
安心した生活の継続を

ずっと一緒にこの街で  
未来へつながろう

南の風

詳しい分野別の取組については、裏面をご覧ください!!



南区マスコットキャラクター  
みなっち

平成29年度区民意見募集において皆様のご意見をもとに作成したスローガンです

ウラへつづく

介護予防・健康づくり

## 延ばそう 健康寿命 身近な地域で 健康づくり 元気なうちから 介護予防

重点取組(案)

- ①介護予防・健康づくりの普及啓発を行います。
- ②介護予防・健康づくりに資する活動への参加を促進します。
- ③介護予防の担い手を育成し、通いの場づくりをすすめます。

介護予防・健康づくりの普及啓発として、介護予防セミナーや「お元気で21健診」を行っています。

また、身近な場で介護予防に取り組める「元気づくりステーション」や「脳トレウォーキング」等、介護予防に資するグループの活動支援も行っています。

担い手の育成としては、かいご予防サポーター講習会や脳トレウォーキングボランティア研修を実施しています。これらの活動により、担い手が身近な地域で活躍するとともに、介護予防の場が広がっています。

生活支援の充実

## 地域の中で互いを支え合える ネットワークづくり

重点取組(案)

- ①高齢者の見守り体制を充実させます。
- ②高齢者の通いの場を増やします。
- ③高齢者の地域での社会参加を応援します。
- ④生活支援の取組を充実させます。

区内で活動する「ちょこボラ(生活支援ボランティア)」団体等による「ちょこっとボランティア交流会」を開始しました。また、「生活支援みなみプロジェクト」を立ち上げる等、「生活支援体制整備事業」(※1)を広く知っていただく活動を進めています。

平成30年度より、「横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業(「サービスB」)」(※2)の補助を受けた団体が活動を開始し、現在区内で2団体が活動しています。

在宅医療・介護連携

## 多職種連携で 安心した生活の継続を

重点取組(案)

- ①在宅医療に関する普及啓発を行います。
- ②医療・介護専門職の連携を強化します。
- ③「ACP(※3)」の普及・啓発に向けて取り組みます。

在宅療養支援ネットワーク会において、区民講演会や研修会が開催され、一般区民、専門職に向けて在宅医療に関する啓発が行われています。

また、事例検討会や「在宅チーム医療を担う人材育成研修」、地域ケア会議等を開催し、医療・介護職の連携を深め、互いの役割を理解し支援の充実を図るとともに地域の見守り・支えあいと連携を進めるための取組を行っています。

介護・権利擁護

## 相談に つなげよう 支援の輪を 広げよう

重点取組(案)

- ①相談支援体制の充実を図ります。
- ②介護者支援・高齢者虐待防止啓発の取組を推進します。
- ③権利擁護に関する制度の取組を促進します。
- ④エンディングノートに関する普及啓発を行います。

介護者に対する介護知識・技術の情報提供として、講演会の実施や情報通信の発行を行っています。

高齢者虐待防止に向けては、ケアマネジャーや事業所向け研修会を開催しています。

また、成年後見制度をはじめとした権利擁護の制度やエンディングノート等の普及啓発を目的に、映画上映会や「みなみの終活入門塾」の開催、関係機関のネットワーク構築等に努めています。

認知症対策

## つなげよう 支え合おう 予防しよう 認知症

重点取組(案)

- ①認知症の正しい知識・理解の普及に取り組みます。
- ②認知症予防や高齢者にやさしい地域づくりを推進します。
- ③医療と介護の連携強化に取り組みます。

認知症の予防や正しい理解の普及と、認知症と共に生きる共生社会の推進のために、区内の各地域において講演会を実施したり、区内の認知症キャラバン・メイトによる認知症サポーター養成講座を小学校や金融機関など様々な場所で行っています。

また、認知症の相談先や使える制度等を紹介する「南区認知症はやわかりガイド」を作成し、おひとりおひとりのご相談に活用しています。

※1 高齢者自身が、社会の中で居場所や役割を持ち、いきいきと生活することを目的とした事業  
 ※2 ボランティアを始めとした地域住民の方々が、要支援者等の方に向けた介護予防・生活支援の活動を行う場合に、その活動に係る費用に対して、補助金を交付する事業  
 ※3 アドバンス・ケア・プランニングの略。万が一のときに備えて、どのような医療やケアを望んでいるかについて、本人を主体として家族や信頼のおける人、医療・介護従事者たちがあらかじめ話し合うプロセスのこと